



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月13日

上場会社名 メディキット株式会社  
 コード番号 7749 URL <http://www.medikit.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗田 宣文

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門担当 (氏名) 石田 健

TEL 03-3839-8870

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	8,630	2.9	1,961	1.9	1,996	4.2	1,129	12.7
29年3月期第2四半期	8,389	6.8	1,925	6.8	1,916	4.0	1,002	2.9

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,174百万円 (12.1%) 29年3月期第2四半期 1,047百万円 (12.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	133.20	
29年3月期第2四半期	118.19	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	43,389	36,895	85.0
29年3月期	42,252	36,356	86.0

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 36,895百万円 29年3月期 36,356百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		75.00	75.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				75.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,420	3.4	3,371	4.0	3,451	3.0	2,291	0.2	270.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	9,440,000 株	29年3月期	9,440,000 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	962,267 株	29年3月期	962,267 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	8,477,733 株	29年3月期2Q	8,477,738 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容入手方法について)

当社は、平成29年11月24日(金)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

その模様及び説明内容(音声)については、当日使用する四半期決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復基調で推移しているものの、中国をはじめとする新興国の景気の足踏みや世界各国の不安定な政治状況等の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いていると言えます。

当社グループの属する医療関連業界におきましては、今後も少子高齢化が進展していく中、増加し続ける医療費を背景に、国が推し進める医療・介護の将来像の実現に向けて医療制度改革が進められております。医療を取り巻く環境は、引き続き厳しい状況にあると言え、関連各企業におきましては、強く効率化の推進が必要とされる状況にあります。

このような中で当社グループは、品質の高い製品を医療現場に提供し、進歩する医療に対処するための安全性を備えた新商品を提案できるよう、努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高8,630百万円（前年同四半期比2.9%増）、営業利益1,961百万円（同1.9%増）、経常利益1,996百万円（同4.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,129百万円（同12.7%増）となりました。

当社の商品区分である品目別の売上高は以下のとおりであります。

人工透析類におきましては、3,114百万円（前年同四半期比1.1%減）となりました。静脈留置針類におきましては、2,456百万円（同6.5%増）となりました。アンギオ類におきましては、3,039百万円（同4.3%増）となりました。

なお、当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は前連結会計年度末に比べ、1,136百万円増加し43,389百万円となりました。

流動資産は同805百万円増の32,431百万円、固定資産は同331百万円増の10,958百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、現金及び預金が594百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、598百万円増加し6,494百万円となりました。

流動負債は同590百万円増の4,204百万円、固定負債は同7百万円増の2,289百万円となりました。

流動負債増加の主な要因は、支払手形及び買掛金が147百万円増加したこと等によるものです。

なお、純資産は前連結会計年度末に比べ、538百万円増加し36,895百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金の支払いにより、差引き利益剰余金が493百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は85.0%となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより、前連結会計年度末に比べ594百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には13,494百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,469百万円（前年同四半期比2.2%増）となりました。内訳の主なものは、税金等調整前四半期純利益2,066百万円と、法人税等の支払額851百万円等であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は222百万円（前年同四半期比51.8%減）となりました。内訳の主なものは、有形固定資産の取得による支出329百万円であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は635百万円（前年同四半期比7.1%増）となりました。内訳の主なものは、配当金の支払額であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。昨年4月に保険償還価格の改定が行われ、医療関連業界並びに当社グループにおきましても大きな影響を受けております。

当社グループにおきましては、医療現場でのシーズ・ニーズを的確に把握し、新製品を開発、上市する体制、加えて、製造から販売、市販後の安全対策まで一貫した管理体制の充実を推進して参ります。人工透析類におきましては、引き続き市場シェアアップを狙える新製品の開発、静脈留置針類におきましては、新たなマーケットニーズの把握、そして、アンギオ類におきましては、既存製品のリニューアル等を進めて参ります。

通期の連結業績予想につきましては、売上高17,420百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益3,371百万円（同4.0%減）、経常利益3,451百万円（同3.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2,291百万円（同0.2%減）を計画しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	22,899,743	23,494,695
受取手形及び売掛金	4,206,692	4,306,843
金銭の信託	1,500,000	1,500,000
商品及び製品	734,013	658,103
仕掛品	1,128,521	1,313,331
原材料及び貯蔵品	489,426	479,348
繰延税金資産	358,776	322,757
その他	309,195	356,804
貸倒引当金	△421	△431
流動資産合計	31,625,949	32,431,453
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	2,703,186	2,658,160
機械装置及び運搬具(純額)	1,804,424	1,843,417
工具、器具及び備品(純額)	1,383,197	1,430,789
土地	2,504,241	2,503,466
建設仮勘定	214,437	475,454
有形固定資産合計	8,609,486	8,911,288
無形固定資産	640,489	633,822
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	666,882	714,084
保険積立金	69,550	69,550
繰延税金資産	514,151	489,682
その他	127,175	140,382
貸倒引当金	△751	△751
投資その他の資産合計	1,377,008	1,412,948
固定資産合計	10,626,984	10,958,059
資産合計	42,252,934	43,389,512

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,970,763	2,117,988
未払法人税等	727,232	753,608
賞与引当金	344,400	371,930
その他	572,025	961,320
流動負債合計	3,614,421	4,204,848
固定負債		
役員退職慰労引当金	1,299,971	—
退職給付に係る負債	271,816	272,438
資産除去債務	21,323	21,323
その他	688,500	1,995,589
固定負債合計	2,281,610	2,289,350
負債合計	5,896,031	6,494,198
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,241,250	1,241,250
資本剰余金	10,378,585	10,378,585
利益剰余金	27,306,548	27,799,975
自己株式	△2,742,957	△2,742,957
株主資本合計	36,183,426	36,676,853
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	162,815	213,129
退職給付に係る調整累計額	10,661	5,330
その他の包括利益累計額合計	173,477	218,460
純資産合計	36,356,903	36,895,313
負債純資産合計	42,252,934	43,389,512

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	8,389,011	8,630,516
売上原価	4,824,655	4,950,499
売上総利益	3,564,355	3,680,017
販売費及び一般管理費	1,639,096	1,718,680
営業利益	1,925,258	1,961,336
営業外収益		
受取利息	3,458	2,068
受取配当金	8,939	8,479
受取地代家賃	17,672	17,759
投資事業組合運用益	—	16,550
その他	22,664	28,950
営業外収益合計	52,735	73,808
営業外費用		
支払利息	3,305	3,443
投資事業組合運用損	1,471	—
為替差損	48,928	20,528
減価償却費	1,083	1,013
売電費用	5,445	8,500
その他	1,318	5,345
営業外費用合計	61,552	38,831
経常利益	1,916,441	1,996,313
特別利益		
関係会社株式売却益	—	70,913
特別利益合計	—	70,913
特別損失		
固定資産除却損	16,833	278
減損損失	781	775
特別損失合計	17,614	1,054
税金等調整前四半期純利益	1,898,827	2,066,172
法人税、住民税及び事業税	928,738	898,814
法人税等調整額	△31,914	38,100
法人税等合計	896,823	936,914
四半期純利益	1,002,003	1,129,257
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,002,003	1,129,257



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	1,002,003	1,129,257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,496	50,313
退職給付に係る調整額	57,147	△5,330
その他の包括利益合計	45,651	44,982
四半期包括利益	1,047,654	1,174,240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,047,654	1,174,240
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,898,827	2,066,172
減価償却費	426,528	483,864
減損損失	781	775
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,016	△1,299,971
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,000	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	21	10
賞与引当金の増減額 (△は減少)	18,011	27,530
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	88,217	△7,382
受取利息及び受取配当金	△12,398	△10,548
支払利息	3,305	3,443
投資事業組合運用損益 (△は益)	1,471	△16,550
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△70,913
固定資産除売却損益 (△は益)	16,833	278
売上債権の増減額 (△は増加)	△210,892	△100,150
たな卸資産の増減額 (△は増加)	104,815	△98,821
仕入債務の増減額 (△は減少)	108,955	30,456
その他	△115,096	1,309,139
小計	2,329,396	2,317,334
利息及び配当金の受取額	13,848	10,560
利息の支払額	△7,055	△7,379
法人税等の支払額	△898,642	△851,378
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,437,547	1,469,137
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△11,500,000	△11,500,000
定期預金の払戻による収入	11,500,000	11,500,000
有形固定資産の取得による支出	△360,217	△329,523
無形固定資産の取得による支出	△88,209	△10,048
投資有価証券の取得による支出	△14,500	—
投資事業組合からの分配による収入	—	2,060
関係会社株式の売却による収入	—	113,578
長期貸付金の回収による収入	375	250
差入保証金の差入による支出	△778	△946
差入保証金の回収による収入	1,133	1,862
投資活動によるキャッシュ・フロー	△462,197	△222,767
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△593,132	△635,650
自己株式の取得による支出	△145	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△593,278	△635,650
現金及び現金同等物に係る換算差額	△47,277	△15,766
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	334,793	594,951
現金及び現金同等物の期首残高	12,160,686	12,899,743
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,495,480	13,494,695

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。